



しんじ新聞



No. 393

いつもありがとうございます

2016年5月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



☆☆ 品川区イス ☆☆☆

品川区八潮地区

八潮地区には、八潮パークタウンという大規模団地があります。その先の大井ふ頭には、多くの都市インフラ(産業や生活の基盤として整備される施設)が存在します。



web写真館より

次のうち、この八潮地区にないものは？
すべてある場合は⑥とお答え下さい。

- ①大井コンテナふ頭 (貨物船が寄港)
- ②大井車両基地 (東海道新幹線)
- ③東京貨物ターミナル (日本最大の貨物駅)
- ④東京電力火力発電所
- ⑤品川清掃工場

◎難易度 ☆☆☆

本会議で質問しました!



| 昨年(11/27)に第4回定例会本会議で一般質問をしました(20分間)。その一部をご報告します。様々な事情でご報告が大変遅れました。申し訳ありません。

Q: 私の質問 A: 区側答弁
☆私のコメント ◎予算額

女性の就労支援について



Q: ①取り組みの充実が必要。
②女性の就業ニーズと活力をどのように区内中小企業につなぐのか。

A: 女性の就労支援は区が取り組むべき重要課題の一つ。就労支援センターからは、3000人以上が就職した。女性はこのうち1400人。
①子育て中の就職活動をテーマに、再就職支援セミナーを開催している。中小企業センター内に女性向け就業相談窓口を設置し、育児等で離職した女性へのきめ細かい支援の充実を図っている。②27年度から企業の求人ニーズと就職ニーズの調整を行う、就業支援コーディネーター派遣事業(企業を訪問)を始めた。

障害者差別解消法について

Q: 28年4月から施行される。①区の体制は。②事業のチェック機関はどこか。③品川児童学園(注:南品川3丁目。児童発達支援センター)改築後の運営事業者は、これまでの運営者の区内社会福祉法人ではない。どこが足りなかったのか。



A: ①推進本部を設置し、職員研修・啓発事業・相談機能の強化を図る。②障害者の地域自立支援協議会を予定している。③全国公募し、障害者福祉の専門性の高い新たな法人を招き、区の障害者福祉がより前進すると考えたから。(注:課題の答弁は無し)
☆①②障害を理由とする差別的取扱いの禁止、合理的配慮の不提供の禁止が規定されました。障害者に対する理解のさらなる促進を求めます。関係部署間の連携は、かねてからの課題です。③新たな運営者は、共同事業体です。事業者間の連携のチェックは、区の重要な仕事です。

法人住民税(地方税)の一部国税化

Q: 地方税制をゆがめる。区の見解は。

A: 地方分権確立に逆行し、真の地方自治の確立を阻むもの。都や都市部の自治体と連携して、国に対し強く主張していく。区民にも訴えていく。



☆本来、東京都に入るべき法人住民税です(そして23区に交付されます)。28年度、23区全体で約600億円の減収と予想されます。単純計算で1区あたり26億円減収です。

高橋しんじプロフィール

平成27年4月5551,247票(2位。1位と58票差)のご支持を頂き、現在3期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年初当選(2541票)、平成23年5232票(1位)。『議員力検定1級』合格
☆初心を忘れずにガンバります!



高橋しんじ事務所

品川区東大井4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#) 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



しがらみのない無所属

区政報告

No.393 2016年 5月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6862

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!
☆ご希望の方に「区政報告」をお届けいたします(送料は当方で負担します)



ちょっとした話なかわ

JR 大崎駅～成田空港 低価格高速バス運行

高速バス会社「ウー・エクスプレス北信越」などが10月から低価格の高速バス運行を開始。運賃は片道**1200円**(ウェブ予約では**1000円**)。1日に約30の上下便の運行予定。2020年の東京五輪を控え、外国人観光客の需要増を見込む。大崎駅西口バスターミナル(写真)からは現在、大阪、名古屋、金沢、長野、新潟、仙台、秋田への7方面13便の出発便が運行しています。5/10朝日



品川区HPより

本会議で質問しました!



教育について - 義務教育学校

Q: 28年度から区立小中一貫校が義務教育学校となる。①何がどう変わるのか。②地域等への説明は。

A: ①校名の変更以外は、大きな変更はなく、児童・生徒への負担等の影響もないと考えている。②校種変更(注: 小中一貫校⇒義務教育学校)のお知らせを配布し、PTA 連合会会長会でも説明した。



選挙権年齢、18歳に引き下げ

Q: 区内小中学校における、主権者教育、選挙に関する出前授業や模擬選挙は、大学・NPO・大学生団体等外部のノウハウを積極的に導入を。

A: 明るい選挙推進協議会と教育委員会との連携で実施している。外部団体の活用については、導入の事例が少ない状況なので、活動実績や効果を見極めつつ検討する。

☆定番の模擬選挙もよいのですが、他自治体では、外部団体のノウハウが活かされ、児童・生徒の興味関心を高める大変効果的な授業が実施されています。参考にすべきです。



品川版コミュニティ・スクール

Q: 27年度は、浜川中・浜川小・鯉浜小でモデル実施した。①28年度、導入の目的と意義は。②コーディネーターの存在が重要。人材確保は。③地域、すまいるスクール・児童センター・青少年対策地区委員会等への説明を。教育委員会がリーダーシップを発揮すべき。

A: ①保護者や地域住民が学校運営に参画し(=学校支援地域本部)、よりよい教育の実現に取り組む。②各学校でPTA役員経験者等を候補者として準備を進めている。③区教委で作成するリーフレットの配布等を積極的に進めていく。

☆地域の様々な方々への説明は、教育委員会が積極的に行う必要があります。連携に不可欠です。コミュニティ・スクールについては、機会を改めて特集してご報告します。◎28年度予算 2996万円



発達障害について、他

Q: ①まず、人数を把握することが重要。どう把握するのか。②教委など庁内の部署との連絡調整機関の障害者福祉課は、機能しているか。課題と解決に向けた方策は。③新たな冒険広場の設置を提案する。

A: ①主に保育園・学校場で気づき、児童学園や障害者福祉課の相談につながる。②早期発見・早期療育を行うことで、子どもの育成にかかわる全ての機関が発達障害を理解し、気づくことが大切。③しながわ区民公園の再整備の中で新たなプレイパーク設置を検討中。

☆①残念ながら、具体的な人数把握について答弁がありませんでした。文科省調査(2012年)では、発達障害の可能性のある子どもの割合は、6.5%です。支援事業の計画・展開には不可欠です。早急な検討を求めます。②設置決定!



クイズの答え: ⑥ ①東京港で最大のコンテナ頭。海外取引が9割。②ドクターイエロー(新幹線検査車両。黄色い車体)も見る事ができる。隠れ親子お出かけスポット。①~⑤いずれも大都市・東京の都市機能を支える重要な存在です。

朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。
◎議会等の事情で変更する場合があります。
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆ 各7:00-9:30頃